

特別展
春の巻

忠晴

忠氏

吉晴

三代で松江を築き上げた、
創始者達の国づくり物語。

松江創世記 堀尾氏二代の 国づくり

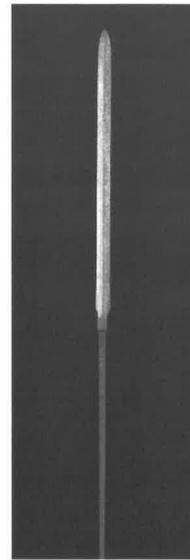
2011 3月19日(土)
~ 5月8日(日)

松江歴史館

開館時間 / 4月~9月(8:30~18:30) 10月~3月(8:30~17:00) 休館日 / 毎月 第3木曜日(祝日の場合は翌日)
展示観覧料 / ●一 般 基本展示:500円 特別展:500円 セット券:800円
●小・中学生 基本展示:250円 特別展:250円 セット券:400円
〒690-0887 島根県松江市殿町279番地 TEL.0852-32-1607 FAX.0852-32-1611

松江は400年前に堀尾氏が開府し、その後、出雲国の政治経済の中心として栄えてきました。このたび、380年ぶりに松江を築いた堀尾吉晴ら堀尾氏三代の木像が松江へ帰り、一堂に集います。歴史資料から城下町の建設や藩内の開発といった堀尾氏が行った業績と、松江誕生の秘話を紹介します。

- プロローグ** 堀尾氏三代—松江に集う
松江城を築き、松江を開いた創始者たち、堀尾氏三代のほぼ等身大の木像が松江歴史館に集います。
- 一章** 乱世を生き抜き大名へ……吉晴、忠氏
堀尾吉晴は、幾多の合戦を経て大名となります。子の忠氏は、関ヶ原の戦の後に出雲・隠岐両国を拝領し、最初の藩主となりました。
- 二章** 変革を伴う初期統治……………忠氏
忠氏が最初に行ったことは、領土の把握や寺社への土地の寄付です。忠氏は旧来の慣習を改め、変革を進めていきました。
- 三章** 守られて成長—六歳の藩主……忠晴
幼少の藩主忠晴は、家臣や母に守られて成長していきます。やがて、自らの意思を通す人物となっていきました。
- 四章** 二十九年の統治……………忠晴
忠晴が藩主の間に、松江城の築城や荒地の開発といった基礎整備が行われました。これらの整備は、松江藩発展の基礎となりました。
- エピローグ** 堀尾氏と家臣団のその後
忠晴の死により堀尾家は断絶します。主を失った家臣たちは、堀尾氏のため、自身のために家名を残す運動をしたのです。



大身槍



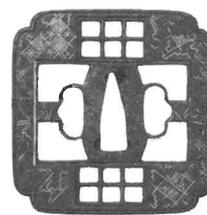
堀尾吉晴肖像画



堀尾忠氏肖像画



堀尾忠晴肖像画



忠晴の鐙



青貝紋付御膳

◆今後の主な企画展示スケジュール

夏休み特別企画

『レゴ®ブロック』で創る、50年後の城下町松江

7月23日(土)～8月31日(水)



©2011 The LEGO Group

松江開府博期間中の夏休みにふさわしく、子どもから大人まで、誰もが楽しめる『レゴ®ブロック』で作られた世界を展示します。思わず息をのむほど精巧に再現された、レゴ®ブロックで作った松江城の展示をはじめ、来館者が参加できる目玉企画として、歴史を踏まえ「これから」の松江を創るプロジェクトを期間中開催します。レゴ®ブロックを使い、自分の手で『50年後の城下町松江』を制作。展示室内に広げられた松江の街並みの中で、思い思いに建物や乗り物、植物など、未来の街を形づくっていきます。一人ひとりの想像力が集まってつくり上げた50年後の松江の街並みは、私たちにどんな姿を見せてくれるのでしょうか? 「ドキドキワクワクの夏休み」をみなさんと一緒に体験できることを楽しみにしています。



「松江創世記 松江藩主京極忠高の挑戦」

期間 9月17日(土)～10月30日(日)

堀尾氏断絶後、松江藩主となった京極忠高は、今年の大河ドラマの主人公「江」の娘を妻とし、「江」の姉「初」を義理の母に持つ人物です。3年余の統治は、石見銀山の支配、河川改修、殖産興業、城下町の変遷など、その後の松江藩政の指針を示すものでした。島根では初公開となる資料を中心に、忠高の挑戦の足跡をたどります。



入館無料

展示観覧料(3月19日～5月8日)

		個人	セット券
一般	基本展示	500円	800円
	特別展春の巻	500円	
小・中・学生	基本展示	250円	400円
	特別展春の巻	250円	

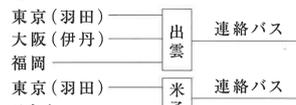
※団体(20名以上)は2割引
開館時間 / 4月～9月(8:30～18:30)
10月～3月(8:30～17:00)
休館日 / 毎月第3木曜日(祝日の場合は翌日)

専用駐車場はありません。近くの有料駐車場をご利用ください。

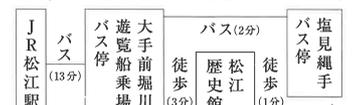


- 市営 大手前駐車場……………徒歩3分
- 島根県民会館駐車場……………徒歩5分
- 一畑駐車場……………徒歩4分

◎飛行機で



◎市内交通(バス:ぐるっと松江レイクライン)



◎自動車で

●大阪方面……………中国自動車道—米子自動車道—山陰道

●九州・広島方面……………中国自動車道—国道54号線—山陰道



お城の見える博物館
松江歴史館

〒690-0887 島根県松江市殿町279番地
TEL.0852-32-1607 FAX.0852-32-1611